

ケースで学ぶ！個人情報保護の最新対策 2023-2024年版(新法確認)

改正対応の「個人情報保護」の最新版！

行動基準シリーズ

昨年改正された個人情報保護法のテーマを中心に、個人情報消去の請求、要配慮個人情報、匿名加工情報、加盟加工情報、個人関連情報等、個人情報に関連する情報の種類や、適切な取り扱い方について学習します。また、Pmark 取得企業で必要な PMS に関わる研修、Cookie や海外のクラウド等、個人情報取り扱いに関する具体的なケースも観ていきます。

POINT 01

改正個人情報保護法対応

2022 年改正法の内容をしっかりと学習できます。

【学び】 個人情報保護法とは

個人情報保護法は 2003 年に成立、2005 年に施行され、社会情勢に合わせて 3 年ごとに見直し、改正されるようになりました。

最近では 2020 年に改正法が公布され、2022 年（令和 4 年）4 月から全面施行されました。

2022 年の改正法の趣旨は以下：

- 個人の権利利益を保護しながら個人情報の活用を促す
- ビジネスの拡大に伴うリスクへの対応などが強化された

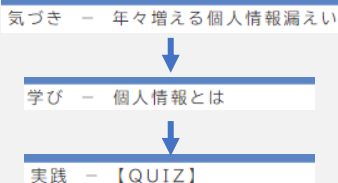
また、「JIS Q 15001:2017」(プライバシーマークの認証規格)も、改正法の内容に沿っています。

Timeline: 2003 施行, 2005 施行, 2015 この年から 3 年ごとに見直し, 2018 改正, 2022 改正

POINT 02

「気づき→学び→実践」

「気づき→学び→実践」の段階的な学習を通して、適切な行動を考えることができるようになります。



POINT 03

当事者意識を醸成

事例を通じた学習やセルフチェックによって、当事者意識を醸成します。

ケースで学ぶ！個人情報保護の最新対策 2023-2024年版(新法確認)

プレチェック
現在の状況

自分自身のための個人の個人情報保護対策は万全ですか？

ここではあなたの個人情報保護の意識をチェックして、個人情報保護法に対する理解度、実行度を確認します。各質問に答えて、あなたは現在の状況にチェックを入れてください。

Q1 下記の選択肢のうち、あなたの職場や身の回りでの行動にあてはまるものにチェックを入れてください。(複数選択)

- A. 個人情報を持って作業しているときは、個人情報の置かれた書類や PC の表面が他の人から見えないようにしている。
- B. 個人情報を電子メールで送信する際、本文内に記載したり、ファイルにして添付したりしない、やむを得ず個人情報が含まれたファイルを送信する際は、ファイル名にパスワードを付けるか、もしくはパスワードを暗号化している。
- C. SNS に掲載する写真や画像情報に個人情報や業務上の情報が入らないように注意している。
- D. 個人情報が記載された書類を廃棄するときは、廃棄できないように、シュレッダーにかけたりして粉砕している。

ケースで学ぶ！個人情報保護の最新対策 2023-2024年版(新法確認)

学習目標

- ・個人情報保護の最新の動向が分かる。
- ・個人情報の適切な取扱いについて理解する。

前提知識

特になし

※「ケースで学ぶ！個人情報保護の基礎(JIS Q 15001:2017 対応)」をすでに受講している、もしくはそれと同等の知識を有することが望ましい。

第1章 個人情報保護とは

- ・個人情報とは
- ・マイナンバー
- ・利用目的の特定
- ・第三者提供

第2章 改正個人情報保護法の概要

- ・個人情報保護法とは
- ・要配慮個人情報
- ・個人データ、保有個人データ
- ・匿名加工情報
- ・仮名加工情報
- ・個人関連情報
- ・仮名加工情報の具体例
- ・停止などの請求

第3章 PMSの意義

- ・個人情報保護方針
- ・PMSの意義
- ・組織としてやるべきこと
- ・個人としてやるべきこと

第4章 個人情報の最新トピック

- ・Cookieとは
- ・個人関連情報
- ・外国への提供
- ・外国のクラウド

※各レッスンの後に確認テストがあります。

セルフチェック

総合テスト

コースレビュー

付録A: コースポイント集

●受講期間: 6ヵ月 (+ 閲覧期間6ヵ月)

●チュータによる個別指導: なし

●標準学習時間: 0.5時間

●PDF資料: あり

●定価: ¥4,500円(税別)



1
気づき



2
学び



3
実践



セルフ
チェック

※ 徹底確認 最終テストに80%以上正解するまで先に進めないように設定されているコース)と通常コースの2種類ご用意しております。